

政策名「経済社会総合研究」
施策名「経済社会総合研究の推進」

評価期間：令和2年度～令和6年度

解決すべき
問題・課題

質の高い研究成果や統計といった政策の基礎的判断材料の提供、研修による人材育成を通して、経済社会政策の企画・推進を支援する。

事業の概要

(アクティビティ)

「経済社会活動の研究」
・経済理論等を用いた研究を実施

【インプット】
経済社会活動の研究：1.1億円

「GDP統計に関する調査研究」
・GDP統計の改善に向けた調査研究

【インプット】
GDP統計の改善に関する研究：1.0億円

「景気統計の改善に関する調査研究」
・景気統計（景気動向指数、消費動向調査、機械受注統計調査、企業行動に関するアンケート調査）の精度向上に向けた調査研究

【インプット】
・景気動向調査等に必要な経費：1.8億円
・景気統計調査の信頼性回復のための調査研究：0.1億円

「経済研修・経済理論研修の実施」
・職員に対する研修を企画・実施

【インプット】
経済研修所運営に必要な経費：0.1億円

活動実績

(アウトプット)

政策分析等による政策課題の実態等の把握

【測定指標】
報告書等の研究成果公表本数

GDP統計の精度向上に向けた課題への対応

【測定指標】
報告書等の研究成果公表本数

景気統計に関する課題の明確化

中目標

(第1段階アウトカム・第2段階アウトカム)

政策判断に資する研究成果の提供

研究を踏まえた関係省庁への働きかけによる一次統計の改善及びGDP推計手法の改善

【測定指標】
・研究成果関連事項の統計委員会（部会を含む）への報告の状況

継続的な点検・検証を踏まえた景気統計の作成手法の改善（例：標本設計方法の変更等）

【測定指標】
・景気統計の精度向上に向けた調査研究の進捗及び具体的改善の状況

・受講者の研修内容の習得
・受講者のニーズを踏まえた研修内容の充実

【測定指標】
・研修に対する受講者アンケートの満足度
・分析技能の習得・向上を図る研修での習熟度

施策目標

(最終アウトカム)

研究成果や経済社会の変化をより反映した精度の高い統計の提供

経済社会政策の企画・推進の支援